

第 17 回（延期分）愛媛クリニカルパス研究会 世話人会議事録

司会：四国がんセンター 河村 進
書記：四国がんセンター 砂野由紀

日時：2020 年 8 月 3 日（月）～8 月 31 日（月）

場所：メーリングリストによるメール会議

1. 世話人紹介 … 資料 1

2. 第 16 回研究会 開催報告 愛媛県立中央病院（大谷） … 資料 2

179 名の参加があり、場所は愛媛県医師会館で行った。会場の評価は好評だったが、駐車場の確保が必要だと感じた。今回は、全国学会では取り上げにくいパス自体の効率化にも焦点を当て、できるだけ本音で語り合っていただけよう企図した。嶋田先生の特別講演は、原点を再認識するに最適な御講演で、アンケート結果でも特に好評をいただいた。参加者のすそ野を広げるべく、パスの基礎講座的なセッションも定期的に必要と思った。

アンケート結果について

アンケートの回収は、参加者 176 名中 126 名で回収率は 72 %であった。参加者の職種は、看護師が最も多く、次いで事務職員、医師であった。勤務地域は、中予が多く、次に東予であった。内容が興味深いものは、特別講演が最も多かった。今回の講演内容が自院にとって役に立つかという質問に対しては、80%が役立つとの回答があった。今後、研究会で取り上げて欲しいテーマは複数回答可とし、「クリニカルパスと記録」が最も多く、次いで「クリニカルパスの導入」「クリニカルパスの効果」「バリエーション」であった。開催時期は「良い」が最も多く、次いで「大変良い」「普通」であった。「あまり良くない」の理由としては「暑い」「夏休み休暇中のため」「開催時間が中途半端」「台風などの天候に左右されない時期の方が良いのでは」であった。開催場所については、「良い」が最も多く、次いで「大変良い」「普通」であった。「あまり良くない」の理由としては、「駐車場が遠い」「駐車場がない（少ない）」「車が駐車できない」であった。発表時間については、「良い」が最も多く、次いで「普通」「大変良い」であった。「あまり良くない」の理由としては、「一題に対する時間をもう少し増やしてほしい」であった。演題の発表数については、「良い」が最も多く、次いで「普通」「大変良い」であった。「あまり良くない」の理由としては、演題数が多い、一演題が短いという回答であった。

反省点としては、シンポジウムの時間が押して休憩時間で時間調整することになってしまったため、スケジュール管理を厳密にする必要があった。演題発表については、当初ポスター発表と口演発表を予定していたが、募集期間を延長しても応募数が少なく、すべての演題を口演としたため、口演発表の数が多くなり、発表時間が短くなった。もう少し早い段階から演題募集をかけて調整するなど時間的ゆとりをもって準備する必要があった。

会計報告について

<収入の部>

会費収入は、参加者176名×会費1,000円で176,000円。事務局から200,000円の準備資金と追加資金215,000円があり、合計で591,000円。

<支出の部>

愛媛県医師会館の会場費は195,520円。運営費として抄録集作成108,010円、講師旅費・宿泊費90,580円、講師謝金100,000円。飲食費として弁当代70,540円、飲料水代17,712円、講師懇親会費用5,000円。通信費として切手代270円。その他雑費として事務用品2,741円。

合計で 590,373 円。収支差額は 627 円で、事務局へ返金した。

3. 令和元年度 愛媛クリニカルパス研究会 会計監査報告 (河村) … 資料 3

毎年、施設年会費を各施設からいただき、会の運営に非常に役立っている。会計報告の内容に関しては、石井先生・西崎先生・河村で会計監査を行い、問題なく終了した。

4. 第 17 回研究会 開催予定について 市立宇和島病院 (今井)

第 17 回愛媛クリニカルパス研究会は、令和 3 年 8 月 28 日 (土) に宇和島市学習交流センター「パフィオうわじま」で開催予定とした。テーマは「バリエーション分析を行い、PDCA サイクルをまわそう (仮)」。特別講演は、今年度ご講演をいただく予定であった一般社団法人新田塚医療福祉センター福井総合病院院長 勝尾信一先生に、内諾を得ている状況である。

5. 第 20 回以降の研究会当番世話人施設の検討 (河村) … 資料 4

今年度、COVID-19 の影響で、第 17 回は延期開催 (2020 年度から 2021 年度) となったが、第 18 回は愛媛医療センター、第 19 回は愛媛県立新居浜病院に内諾をいただき、開催予定が決定している。第 20 回以降の検討を行いたいので、立候補をお願いしたい。

6. 事務局会計報告 施設年会費の納付状況について (河村) … 資料 5

施設年会費は、毎年 5 月の第 2 週に送付し、順次振込みをいただいている。各施設納付状況の確認をお願いした。

7. 世話人施設の推薦について (河村)

近隣の病院でパス活動をしている施設があれば、こちらから世話人施設の依頼をするので、情報を教えてほしい。

8. その他 (参考資料：前回議事録 … 資料 6)

・愛媛県パス実務者の集いについて (羽藤)

愛媛県パス実務者の集いは、パス実務者が現場で困っていることや問題点を実務者間で情報共有し、問題の解決や質向上に繋げることを目的に開催しており、人数制限は行わず、自由参加形式で行っている。現状では、当番施設が開催日とテーマを設定し、19 時頃より 1 時間半～2 時間、年 3 回のペースで開催してきた。2018 年 2 月より現在まで、合計 7 回開催したが、実

務者の会の目的である実務者間での情報共有や現場で抱える課題への議論が活発に行われており、実りある会であると実感している。

前回の第7回は、愛媛県立新居浜病院に当番役を務めていただき、2020年2月21日に開催された。テーマを「他院のパスを見てみたい！」と定め、3種のパス（冠動脈造影パス、脳梗塞パス、誤嚥性肺炎パス）について参加各施設から事前に取り寄せ、グループディスカッション形式で行った。実際のパス設定内容を見ながら、工夫している部分を取り上げ議論するなど、有意義なディスカッションが行われた。自施設に参考になり良かったという声に加え、討論時間がさらにほしい、再度同じテーマでの開催を希望するという意見もあがった。

第8回は、十全総合病院が当番役で2020年6月に開催予定となっていたが、COVID-19対策で開催は保留延期となっていた。今後の活動について、2020年10月にWEB会議形式での開催を検討している。次回の当番は、四国がんセンターに変更いただき、10月の開催に向け準備をしていく予定である。

・ホームページの改定について（羽藤）

愛媛県パス実務者の集いの議事録を愛媛クリニカルパス研究会のホームページ（議事録のページ）に掲載した。情報保護のため、議事録にはパスワードを設定する。パスワードについては、愛媛県パス実務者の集いの参加施設にメールなどを通じて配布する。その他、次回が当番のため議事録を参照したい、愛媛県パス実務者の集いには参加できなかったが活動内容など情報が知りたい等あれば、砂野まで連絡をお願いした。

・代表世話人の交代について（河村）

私事ですが、2022年3月で定年退職となり、代表世話人の交代の検討が必要となる。代表世話人の立候補があればお願いしたい。立候補がなければ、私の推薦で決定させていただきたい。

文末の回答について

1. 世話人について

今回、修正があった内容については、名簿およびホームページを更新している。各施設、内容を確認いただき、新たに世話人になった方は、連絡先（メールアドレス等）を四国がんセンター 砂野まで知らせてほしい。

2. 第20回愛媛クリニカルパス研究会 当番世話人施設の検討について

立候補しない 15施設

現在のところ開催に関して立候補はしないが、皆様のご要望があれば、開催世話人を考慮したい（済生会西条病院）。

3. 代表世話人の交代について

立候補しない 15施設

河村先生の推薦に賛同する（愛媛県立中央病院、住友別子病院）。

その他「愛媛県パス実務者の集いについて」

・WEB 開催については、ハードの確保、使用するソフト、開催者負担などいろいろ問題はあると思うが、できるのであれば賛成。LIVE での開催ではなくても単純にチャット形式で情報共有や情報交換、相談などができるだけでもよいと思う（愛媛県立中央病院）。

・WEB 形式での開催に賛成する。この時期であればこそその形態で試験的にでも開催できれば、今後の運営改善にも活かせると思う。ハイブリッドな形式でもよいと思う（住友別子病院）。

・現在、当院ではパスに関する話題の盛り上がりは欠けており、今後も含めてどうするか検討している（済生会西条病院）。

・第7回のような実際のパスを持ち寄ってグループワークを行うと大変参考になるので引き続きお願いしたい。持ち寄りであれば、事前準備も不要となり負担がないと思う（愛媛医療センター）。

・コロナの影響で通常開催は困難だが、何らかの形でできたらと思う（十全総合病院）。

・今まで参加できていなかったため、よろしければ議事録を見させていただきたい。次回開催時には参加したい（四国中央病院）。

以上